

研究に関するお知らせ

— 過去に術前画像検査・膵臓切除術を受けられた自己免疫性膵炎および膵癌の患者さんへ —

金沢大学附属病院では、画像診断のさらなる発展のため、検査結果の画像や所見などを後日研究目的で使用する場合があります。このような研究は倫理委員会の審査を受け、承認された後に関連の研究倫理指針に従って実施されます。

研究参加期間:倫理委員会審査承認後 ~ 2018年6月30日

【研究課題】 自己免疫性膵炎と膵癌の鑑別診断に関する後ろ向き研究

【研究目的】 過去に MDCT/MRI などの画像検査と膵臓切除術を受けられた自己免疫性膵炎および膵癌の患者さんを対象とし、切除標本内の組織学的な変化と、切除術前に得られた MDCT/MRI などの画像所見とを相互に比較検討することにより、自己免疫性膵炎と膵癌の画像診断学的・病理学的鑑別点を明らかにすることを目的とします。

【研究意義】 自己免疫性膵炎は特に膵癌との鑑別診断が重要な疾患です。しかし、両疾患の鑑別診断に関する検討は不十分で、自己免疫性膵炎の患者さんにとって、本来は不要な膵臓切除術が行われたりするなど、診療上の問題が生じています。本研究において、切除標本を対照としつつ、自己免疫性膵炎と膵癌の画像所見・病理所見上の類似点や相違点を比較検討することは、今後、両疾患の正確な鑑別診断を行うための基礎情報となり、診療上の意義があると考えられます。

【対象・研究方法】 ※2005年1月～2014年12月の間に MDCT/MRI などの画像検査(術前3ヶ月以内)と膵臓切除術を受けられた自己免疫性膵炎および膵癌の患者さんが対象で、背景情報、術前の画像検査情報、および切除標本を収集し、自己免疫性膵炎と膵癌の画像所見・病理所見上の類似点や相違点について比較検討します。本研究全体で100症例分のデータ収集と評価を行います。(うち、本院では60症例分のデータ収集を実施)

【研究機関名】 研究統括施設:金沢大学附属病院 他、全国約10施設が参加予定

【個人情報の取り扱い】 検査データ・その他関連情報は匿名化を行い、これに関わる個人情報は、個人情報管理担当者によって厳重に管理されます。研究成果の発表時を含め、外部に公開されることは一切ありません。

【その他】 本研究は、上記期間中(※)に当院での通常診療によって得られた検査結果や診療情報などを用いて実施されます。そのため、本研究により、対象となられた患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。また、研究対象となる患者さんに謝金は支払われません。

この研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。

この研究はバイエル薬品株式会社より、臨床研究契約に基づく資金提供を受けて実施されます。

上記期間中(※)に術前画像検査および膵臓切除術を受けられた患者さんで、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先

研究責任者: 南 哲弥 金沢大学附属病院 放射線科 准教授
研究担当者: 井上 大 金沢大学附属病院 放射線科 助教
住所: 金沢市宝町 13-1 TEL: 076-265-2323 FAX 076-234-4256